



25年8月7日

南相馬市議会議長

会派名 友和会

代表者氏名 代表 今村 裕

調査研究報告書

1 期間 25年8月2日(水)～25年8月4日(金)

2 参加者 ① 菊地 洋一 ② 大場 裕朗
③ 中川 庄一 ④ 今村 裕
⑤ _____ ⑥ _____

3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり

R5年 8月 3日

Am 10:00 ~ 11:30

1. 広島県府中市「ふらとワークングポリター事業」

ふらとワークングポリターとは、都市部、若者層とバー、定期的に滞在し、交流を促すことにより、地域住民との交流や学びの場を創出し、地域での暮らしを楽しくし、地域を活性化させることを目的とする取り組みである。府中市では、R2.3年度より、初年度、定数を超過して、200人以上の参加があった。このハードルを高いことから、本取り組みに着手した。

募集は、市通商センター、東京・大阪の説明会を開催した。

本事業の対象は、全府中市、18歳以上、時給930円~(企業・ボランティア)、愛入業者への支援金は、1人につき3万円(被服等は2万円)を限度で支給。他に宿泊費・交通費・旅費等を補助し、主に、ランチ、SNS、ポータルサイトへの掲載を計画している。周知している。実績として、R3年度は、R4年度は14人に愛入業者はR3年度は2人、R4年度は5人である。参加者からは「いい経験ができた」「物の見方が変わった」等、方向性の意見が得られ、この交流を通じて、果敢に何人、初年度に続いて、この取り組みに注目して欲しいと思える。

25年8月4日

Am 10:00 ~ 11:30

2. 広島県三原市「空き店舗・空き家活用、起業支援事業について」

三原駅前には新設に公民館合設複合施設がスラッシュエアは集客効果があるが、来訪者と周辺の商店街に誘導はできないことから波及効果を増強させる必要がある。特に力を入れたものの「空き店舗・活用」「創業支援」による「商店街の賑わい創出」。更に「初任・定住を促すための包括的支援」により空き家活用等による居住の促進に着手した。主な内容は以下の通り。

1. 中心市街地活性化向上支援事業補助金

- ① 新規出店事業者 ~ 家賃・改装費補助(補助率は家賃 $\frac{1}{2}$ 、改装費 $\frac{1}{2}$)
(2~4万円/月) (60万~60万円)
- ② 既存事業者 ~ 改装費補助(改装費 $\frac{1}{3}$ (40万~50万円))

2. サテライトオフィス誘致事業補助金

補助内容 ~ 賃金料 30万円/年 × 3年

(1/3)

改修費 50万円/年 × 1回

備品購入費 50万円/年 × 1回

他に交通費・宿泊費補助として 4万円/社支給

1122~24迄の中心市街地空き店舗外業事業の実績は79社。

終了後、現地視察として三原市本町付近で説明した。